

ねんりんピック石川大会に出場して (サッカーが生涯スポーツ)

林 孝 治 (高2回・文)
大 内 晟 (高11回・写真)

第23回全国健康福祉祭いしかわ大会は10月9日(土)より12日(火)まで、会場を金沢市、七尾市を中心として、行なわれました。総合開会式は、金沢市の石川県西部緑地公園陸上競技場に常陸宮殿下・同妃殿下を、お迎えして盛大に開催されました。

歓迎アトラクションとして、石川県の保育園児から高齢者まで、大勢の地元の方々の伝統の、お祭りなど、盛り沢山の演技を見せていただきました。

『光る汗 輝く いしかわ 笑顔の輪』をテーマに健康関連イベントとして、文化交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・健康づくり教室・ふれあいニュースポーツ・健康フェアなどがとり行なわれました。

総合開会式の後、各種目別に開始式が行われました。サッカーは石川県地場産業振興センターで歓迎アトラクションとして中学校吹奏部による演奏や金沢市の指定文化財である『加賀宝生』の後継者のための子供塾の披露で迎えていただきました。

修道OBの出場者は東京シニア60の藤田 勉(13回)・多摩ロイヤルズの豊田 隆(18回)・広島県の大内 晟・広島市の藪 正悟(17回)と林 孝治、それに三重県の宇根茂雄(9回)の6名でした。

戦績は次の通りですが、特記すべきは、なぜか「広島」と「東京」の組み合わせになることが多く、鹿児島の大会で4-1と東京に大敗しましたが、今回も再び対戦することになりました。その時、「怪物くん」の藤田を紹介しました。今回もひどい対戦になると覚悟をしておりました。ところが、彼が左膝を負傷して、ハーフしか出場していませんでした。

彼にとっては、まことに残念でしたが、我軍にしてみれば幸いでした。対広島戦で欠場となりました。それでも、東京に負けはしないが、勝つことはできませんでした。

広島市1-1東京都 広島市1-1滋賀県
広島市1-0静岡

東京都(藤田)は得点差で1位(金メダル)、広島市は2位(銀)となりました。

多摩ロイヤルズ(豊田)の戦績は

多摩0-2秋田県 多摩0-3三重県
多摩0-5浜松市

残念ながら、何故か、得点0、失点10、従って順位は4位、ドウニモならない、(銅)にもならない戦績で、お土産は次回のことになりました。

豊田は日本サッカー協会C級コーチで、「あきる野市立西中学校の指導講師」・「同児童館サッカー教室講師」そして「NPO日の出スポーツと文化の森構想を推進する会」の理事としても活躍されております。

広島県(大内)の戦績は

広島県1-0山形県 広島県1-2群馬県
広島県3-0奈良県

2勝1敗、得点5、失点2となり、2位(銀)の成績でした。(金)は3勝0敗の群馬県でした。

三重県(宇根)の戦績は

三重県0-1秋田県 三重県0-2浜松市
三重県3-0多摩ロイヤルズ

豊田様の多摩ロイヤルズに3点とって勝利し、ドウニカ、(銅メダル)を手にして四日市に帰ることができました。

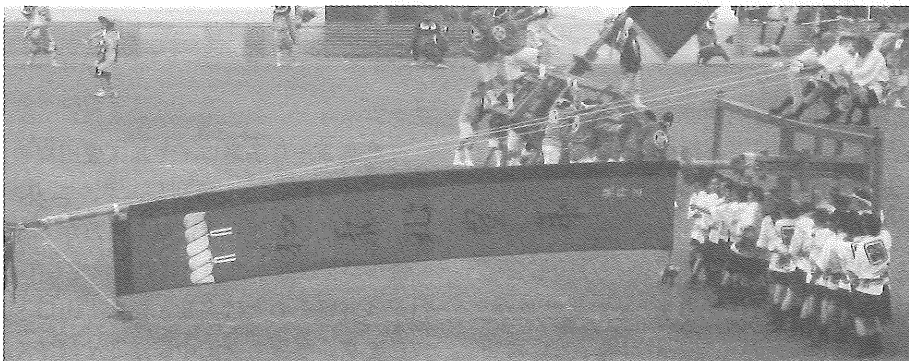
来年23年は熊本県が主催県と決定しております。24年は宮城その次は高知・栃木・山口・長崎とつづきます。今後も全国の修道 Boy の多くの出場を希望しております。



写真は左より
豊田 大内 藤田 林 簾 宇根（敬称略）



江戸時代から伝わる火消し加賀とびの伝統芸「はしご登り」



お熊甲祭の杵旗を地面すれすれに倒すダイナミックな技を披露